

福島市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表 (傍線赤文字部分は変更箇所)

変 更 後	変 更 前
<p>1. 中心市街地の活性化に関する基本的な方針</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 略</p> <p>(3) 略</p> <p>(4) 略</p> <p>(5) 略</p> <p>(6) 略</p> <p>(7) 略</p> <p>(8) 略</p> <p>(9) 中心市街地活性化の主な事業</p> <p>(略)</p> <p>腰浜町町庭坂線道路事業</p> <p>本市の内環状道路に位置付けられる都市計画道路の太平寺岡部線に接続し、福島駅東地域における東西方向交通の流動強化を図る。</p> <p>また、自転車の安全な走行環境を整備するため、歩道と並列する自転車道を整備することで、回遊性の向上に寄与する事業である。</p> <p>【整備概要】1 工区 整備延長：L=366m、W=25m 第2 工区：L=101m、W=20m 完成目標：<u>平成 29 年度</u></p> <p>(略)</p>	<p>1. 中心市街地の活性化に関する基本的な方針</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 略</p> <p>(3) 略</p> <p>(4) 略</p> <p>(5) 略</p> <p>(6) 略</p> <p>(7) 略</p> <p>(8) 略</p> <p>(9) 中心市街地活性化の主な事業</p> <p>(略)</p> <p>腰浜町町庭坂線道路事業</p> <p>本市の内環状道路に位置付けられる都市計画道路の太平寺岡部線に接続し、福島駅東地域における東西方向交通の流動強化を図る。</p> <p>また、自転車の安全な走行環境を整備するため、歩道と並列する自転車道を整備することで、回遊性の向上に寄与する事業である。</p> <p>【整備概要】1 工区 整備延長：L=366m、W=25m 第2 工区：L=101m、W=20m 完成目標：<u>平成 27 年度</u></p> <p>(略)</p>

<計画事業一覧>

Table with columns: 分類, No., 事業名, 事業種別, 事業主体, 支援措置, 事業実施期間, 実施状況. Includes categories like '市街地の整備改善のための事業', '都市福祉施設を整備する事業', '街なか居住の推進のための事業', '商業の活性化のための事業', '一体的に推進する事業'.

※赤字は本計画における新規事業

<計画事業一覧>

Table with columns: 分類, No., 事業名, 事業種別, 事業主体, 支援措置, 事業実施期間, 実施状況. Includes categories like '市街地の整備改善のための事業', '都市福祉施設を整備する事業', '街なか居住の推進のための事業', '商業の活性化のための事業', '一体的に推進する事業'.

※赤字は本計画における新規事業

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ① 略

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名 3 杉妻町早稲町線 道路事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 4 曾根田町桜木町線道路事業(宮下町工区) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 5 太平寺岡部線道路事業(御山町工区) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 6 上町地区周辺道路整備事業 内容 ・市道杉妻町御山線 整備延長L=120m W=20m ・市道舟場町山下町線 整備延長L=140m W=9.5m 実施時期 平成26年度～ <u>平成30年度</u>	福島市	第一小学校が近郊にあり、通学路として利用されていること、更に今後、大原総合病院が当該沿線に移転する計画があり、来院者の交通集中により交通量が増加することが想定される。 このため、円滑な交通処理と快適で安全な歩行空間を確保するため整備するもので、回遊性の向上に寄与する事業である。	支援措置 防災・安全交付金(道路事業) 実施時期 平成26年度～ <u>平成30年度</u>	
事業名 7 仲間町春日町線 道路事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 8 入江町桜木町線道路整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 9 入江町8号線道路整備事業	福島市	平成 <u>30年5月</u> に新病院の開院を予定している福島赤十字病院と国道4号を結ぶ路線である。	支援措置 防災・安全交付金(道路事業)	

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ① 略

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名 3 杉妻町早稲町線 道路事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 4 曾根田町桜木町線道路事業(宮下町工区) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 5 太平寺岡部線道路事業(御山町工区) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 6 上町地区周辺道路整備事業 内容 ・市道杉妻町御山線 整備延長L=110m W=20m ・市道舟場町山下町線 整備延長L=130m W=9.5m 実施時期 平成26年度～ <u>平成29年度</u>	福島市	第一小学校が近郊にあり、通学路として利用されていること、更に今後、大原総合病院が当該沿線に移転する計画があり、来院者の交通集中により交通量が増加することが想定される。 このため、円滑な交通処理と快適で安全な歩行空間を確保するため整備するもので、回遊性の向上に寄与する事業である。	支援措置 防災・安全交付金(道路事業) 実施時期 平成26年度～ <u>平成29年度</u>	
事業名 7 仲間町春日町線 道路事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 8 入江町桜木町線道路整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 9 入江町8号線道路整備事業	福島市	平成 <u>31年4月</u> に新病院の開院を予定している福島赤十字病院と国道4号を結ぶ路線である。	支援措置 防災・安全交付金(道路事業)	

<p>内容 整備延長L=40m W=15m 実施時期 平成 27 年度～ <u>平成 30 年度</u></p>	<p>福島赤十字病院は、福島市内の中核病院として救急医療など、地域医療に密着した病院であり、現在日平均約950人の外来患者が訪れているため、新病院の開院後は、周辺道路に慢性的な渋滞を引き起こし、周辺住民の安全な通行に支障をきたす恐れがある。また、福島競馬場が近隣に立地しており、更に交通量が增加することが考えられる。このため、周辺道路の交通混雑の緩和を図るとともに安全で円滑な通行を確保するため整備するものである。</p>	<p>実施時期 平成27年度～ <u>平成30年度</u></p>
--	---	---

- (3) 略
(4) 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略
(2) ① 略
(2) ② 略
(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名 20 文化交流施設整備事業(花の写真館) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 21 「こむこむ館」運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 22 福島体育館整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 59 栄町地区都市再構築型優良建築物等整備事業 内容 教育施設の整備 地上8階、地下1階建 オープンスペースの整備 実施時期	福島県 福島市	当地区はJR福島駅から国道13号線を結ぶ福島市の玄関口となる福島駅前通りの隣接地であり、中心市街地における重要な役割を担う都市福利施設として期待されている。 本事業は、中心市街地内に福島県立医科大学の新学部を誘致	支援措置 社会資本整備 総合交付金 (優良建築物等整備事業(栄町地区)) 実施時期	

<p>内容 整備延長L=40m W=15m 実施時期 平成 27 年度～ <u>平成 32 年度</u></p>	<p>福島赤十字病院は、福島市内の中核病院として救急医療など、地域医療に密着した病院であり、現在日平均約950人の外来患者が訪れているため、新病院の開院後は、周辺道路に慢性的な渋滞を引き起こし、周辺住民の安全な通行に支障をきたす恐れがある。また、福島競馬場が近隣に立地しており、更に交通量が增加することが考えられる。このため、周辺道路の交通混雑の緩和を図るとともに安全で円滑な通行を確保するため整備するものである。</p>	<p>実施時期 平成 27 年度～ <u>平成 31 年度</u></p>
--	---	---

- (3) 略
(4) 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略
(2) ① 略
(2) ② 略
(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名 20 文化交流施設整備事業(花の写真館) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 21 「こむこむ館」運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 22 福島体育館整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 59 栄町地区都市再構築型優良建築物等整備事業 内容 教育施設の整備 地上7階、地下1階建 オープンスペースの整備 実施時期	福島県 福島市	当地区はJR福島駅から国道13号線を結ぶ福島市の玄関口となる福島駅前通りの隣接地であり、中心市街地における重要な役割を担う都市福利施設として期待されている。 本事業は、中心市街地内に福島県立医科大学の新学部を誘致	支援措置 社会資本整備 総合交付金 (優良建築物等整備事業(栄町地区)) 実施時期	

平成28年度～ 平成32年度		し、学生等の若者を中心とした交流人口の増加、回遊性の向上等により賑わいの創出を図る。また、建築物周囲を市民交流の場として環境整備を図り、交流拠点を創出するなど交流人口の増加等と賑わいの創出に寄与する事業である。	平成29年度～ <u>平成31年度</u>	
-------------------	--	---	--------------------------	--

(4) 略

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略
(2) ① 略
(2) ② 略
(3) 略
(4) 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略
(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名 28 福島駅前通りリニューアル整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 29 中心市街地イルミネーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 30 <u>ふくしま山車祭り</u> ・わらじまつり開催事業 内容 中心市街地において市内各地区の山車を集結させるイベントとわらじまつりの実施	①ふくしま山車祭り実行委員会 ② <u>福島のまつり運営委員会</u>	① <u>ふくしま山車祭り</u> 平成19年6月に、福島市市制施行100周年記念行事の一つとして、市内各所に存在している伝統あるお祭りの山車(だし)38台が駅前中心部に集結して練り歩く「山車フェスティバル」が開催され多くの市民や観光客で賑わ	支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 平成21年度～平成31年度	

平成28年度～ 平成32年度		し、学生等の若者を中心とした交流人口の増加、回遊性の向上等により賑わいの創出を図る。また、建築物周囲を市民交流の場として環境整備を図り、交流拠点を創出するなど交流人口の増加等と賑わいの創出に寄与する事業である。	平成29年度～ <u>平成30年度</u>	
-------------------	--	---	--------------------------	--

(4) 略

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略
(2) ① 略
(2) ② 略
(3) 略
(4) 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略
(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
事業名 28 福島駅前通りリニューアル整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 29 中心市街地イルミネーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 30 <u>山車フェスティバル</u> ・わらじまつり開催事業 内容 中心市街地において市内各地区の山車を集結させるイベントとわらじまつりの実施	<u>ふくしま山車フェスタ</u> 実行委員会	① <u>山車フェスティバル</u> 平成19年6月に、福島市市制施行100周年記念行事の一つとして、市内各所に存在している伝統あるお祭りの山車(だし)38台が駅前中心部に集結して練り歩く「山車フェスティバル」が開催され多くの市民や観光客で賑	支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 平成21年度～平成31年度	

<p>実施時期 ①平成19年度～ ②昭和45年度～</p>		<p>った。地域文化の継承と交流人口の拡大を図り、賑わいの創出に寄与する事業である。</p> <p>②わらじまつり 江戸時代から300余年の伝統を有する「信夫三山暁まいり」に由来して開催されている。初日は長さ12m重さ2tの日本一の大わらじを会場に奉納したあと、浴衣姿の女性、はっぴ姿の男性たちが華やかに踊る。引き続きヒップホップのリズムにのせて繰り広げられる「ダンシングソーダナイト」が行われ、様々なグループが色とりどりのコスチュームで熱く華麗な踊りを披露し福島の街が熱く盛り上がる。福島の夏祭りである「わらじまつり」を今後、更に発展させ、市民の祭りから全国に発信できるような祭りへ転換し、交流人口の拡大を図り、賑わい創出に寄与する事業である。</p>	<p>※図表（略） ※図表（略）</p>			<p>実施時期 ①平成19年度～ ②昭和45年度～</p>		<p>わった。地域文化の継承と交流人口の拡大を図り、賑わいの創出に寄与する事業である。</p> <p>②わらじまつり 江戸時代から 300 余年の伝統を有する「信夫三山暁まいり」に由来して開催されている。初日は長さ 12m 重さ 2t の日本一の大わらじを会場に奉納したあと、浴衣姿の女性、はっぴ姿の男性たちが華やかに踊る。引き続きヒップホップのリズムにのせて繰り広げられる「ダンシングソーダナイト」が行われ、様々なグループが色とりどりのコスチュームで熱く華麗な踊りを披露し福島の街が熱く盛り上がる。福島の夏祭りである「わらじまつり」を今後、更に発展させ、市民の祭りから全国に発信できるような祭りへ転換し、交流人口の拡大を図り、賑わい創出に寄与する事業である。</p>	<p>※図表（略） ※図表（略）</p>		
<p>事業名 31 ふくしま花のまち推進事業 内容 春の花見シーズンに観光客を中心市街地に誘導するイベント等の実施 実施時期 ①平成15年度～ ②平成19年度～</p>	<p>① ふくしま花のまちフェスティバル 実行委員会 ② 福島市 福島交通(株)</p>	<p>①ふくしま花のまちフェスティバル 福島市の春の観光名所である「花見山」には、毎年4月の1ヶ月間で全国から25万人を越える観光客が来福しているが、その大半は花見山観光のみで帰っている状況にある。これらの観光客を中心市街地へ誘導するため、企業、商店街、各種団体などの関係機関が一体となり、花をテーマとしたイベントを展開し、中心市街地の交流人口の拡大を図るとともに、賑わいの創出にも寄与する事業である。</p> <p>②まちなか周遊バス運行事業 「花見山」には、毎年4月の1ヶ月間で全国から25万人を越える観光客が来福していることから、福島駅を発着所とし中心市街地の観光施設を取り込んだコースと</p>	<p>支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 平成21年度～平成31年度 ※図表（略） ※図表（略）</p>			<p>事業名 31 ふくしま花のまち推進事業 内容 春の花見シーズンに観光客を中心市街地に誘導するイベント等の実施 実施時期 ①平成15年度～ ②平成19年度～</p>	<p>① ふくしま花のまちフェスティバル 実行委員会 ② 福島市 福島交通(株)</p>	<p>①ふくしま花のまちフェスティバル 福島市の春の観光名所である「花見山」には、毎年4月の1ヶ月間で全国から25万人を越える観光客が来福しているが、その大半は花見山観光のみで帰っている状況にある。これらの観光客を中心市街地へ誘導するため、企業、商店街、各種団体などの関係機関が一体となり、花をテーマとしたイベントを展開し、中心市街地の交流人口の拡大を図るとともに、賑わいの創出にも寄与する事業である。</p> <p>②まちなか周遊バス運行事業 「花見山」には、毎年4月の1ヶ月間で全国から25万人を越える観光客が来福していることから、福島駅を発着所とし中心市街地の観光施設を取り込んだコースと</p>	<p>支援措置 中心市街地活性化ソフト事業 実施時期 平成21年度～平成31年度 ※図表（略） ※図表（略）</p>		

③平成19年度～	③ 福島市 福島市商店街組合	<p>することで、更なる観光情報の発信と賑わいの創出を図り、活性化に寄与する事業である。</p> <p>③フラワーバスケット事業 JR福島駅東口・西口駅前広場・福島駅前通り・パセオ470など中心市街地の各通りの街路灯やアーケードの支柱等に市と地元団体が協力して花かごやプランターを設置し、来街者や観光客に「花のまちふくしま」をPRアピールする。通りの魅力向上により、来街者の増加や回遊性の向上に寄与する事業である。</p>	※図表（略）			③平成19年度～	③ _____福島市商店街組合	<p>することで、更なる観光情報の発信と賑わいの創出を図り、活性化に寄与する事業である。</p> <p>③フラワーバスケット事業 JR福島駅東口_____広場・_____駅前通り・パセオ470など中心市街地の各通りの街路灯やアーケードの支柱_に市と地元団体が協力して花かご_____を設置し、来街者や観光客に「花のまちふくしま」を_____アピールする。通りの魅力向上により、来街者の増加や回遊性の向上に寄与する事業である。</p>	※図表（略）			
④平成20年度～	④ 福島商工会議所 JR東日本	<p>④ふくしまウェルカムチケット事業 大規模な飲食店が無い中心市街地において、点在する飲食店をひとつの飲食施設と捉えて、JR東日本の東京ー福島、仙台ー福島間の格安切符とタイアップしてセットで優待食事券（額面1,000円）を発行し、消費拡大と賑わいの創出に寄与する事業である。</p>				④平成20年度～	④ 福島商工会議所 JR東日本	<p>④ふくしまウェルカムチケット事業 大規模な飲食店が無い中心市街地において、点在する飲食店をひとつの飲食施設と捉えて、JR東日本の東京ー福島、仙台ー福島間の格安切符とタイアップしてセットで優待食事券（額面1,000円）を発行し、消費拡大と賑わいの創出に寄与する事業である。</p>				
事業名 32 ふくしま街なかイベント情報発信事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		事業名 32 ふくしま街なかイベント情報発信事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
事業名 33 街なかにぎわい創出事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		事業名 33 街なかにぎわい創出事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
事業名 34 新規創業者等支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		事業名 34 新規創業者等支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
事業名 35 創業応援利子補給事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		事業名 35 創業応援利子補給事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
事業名 36	(略)	(略)	(略)	(略)		事業名 36	(略)	(略)	(略)	(略)		

福島市男女共生セミナー開催事業 (略)				
事業名 37 栄町地区商業施設 整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 45 商店街空き店舗 対策事業 内容 空き店舗への出店者への 家賃補助 実施時期 平成12年度～	(株)福島まち づくりセン ター	商店街にある空き店舗に出店を 希望する商業者に対し、家賃補 助を行い、出店しやすい環境の 整備を行うとともに、空き店舗 減少に寄与する事業である。	<u>支援措置</u> <u>中心市街地活 性化ソフト事 業</u> <u>実施時期</u> <u>平成21年度～</u> <u>平成31年度</u>	

(2) ② 略

(3) 略

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現する ための位置付け及び必要性	国以外の支援 措置の内容及 び実施時期	その他 の事項
事業名 38 商店街「朝市」 開催事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 39 福島市観光案内所、 観光圏案内所運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 40 ふくしま中心街区ぶらっ とWebTV運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 41 ブラットとショップ運営事 業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 42 ふくしま屋台村 運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 43 御倉邸運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 44	(略)	(略)	(略)	(略)

福島市男女共生セミナー開催事業 (略)				
事業名 37 栄町地区商業施設 整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(4) からの移設				

(2) ② 略

(3) 略

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現する ための位置付け及び必要性	国以外の支援 措置の内容及 び実施時期	その他 の事項
事業名 38 商店街「朝市」 開催事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 39 福島市観光案内所、 観光圏案内所運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 40 ふくしま中心街区ぶらっ とWebTV運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 41 ブラットとショップ運営事 業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 42 ふくしま屋台村 運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 43 御倉邸運営事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 44	(略)	(略)	(略)	(略)

福島城下まちづくり事業 (略)				
(2) ①に移設	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 46 街なか広場イベント活用 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 47 中心市街地共通ポイント カード事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 48 中心市街地共通駐車サー ビス券事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 49 女性が輝くまちづくり推 進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 50 中心市街地活性化イベン ト開催事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

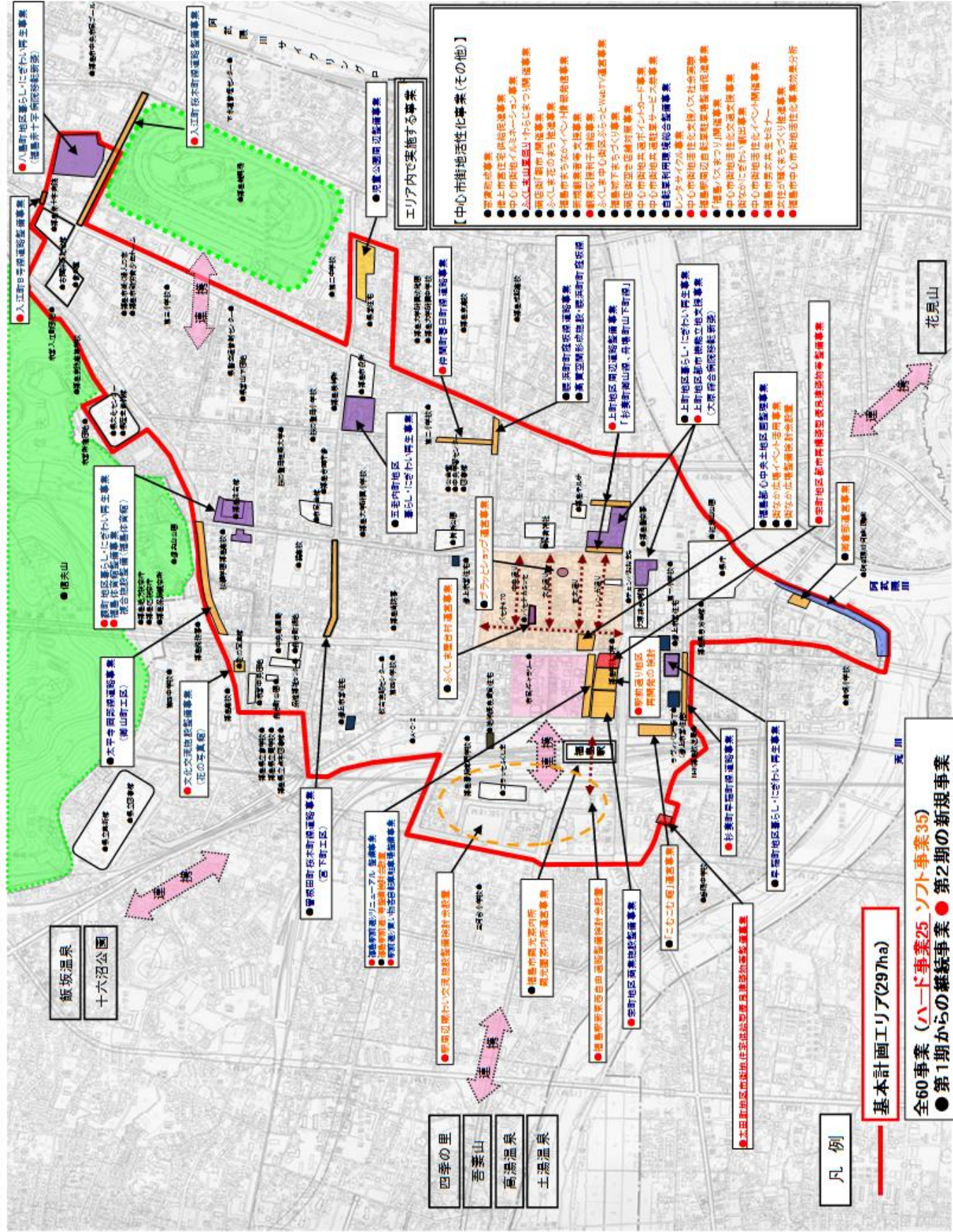
- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
 - (1) 略
 - (2) ① 略
 - (2) ② 略
 - (3) 略
 - (4) 略

福島城下まちづくり事業 (略)				
事業名 45 商店街空き店舗 対策事業 内容 空き店舗への出店者への 家賃補助 実施時期 平成12年度～	(株)福島まち づくりセン ター	商店街にある空き店舗に出店 を希望する商業者に対し、家賃 補助を行い、出店しやすい環境 の整備を行うとともに、空き店 舗減少に寄与する事業である。		
事業名 46 街なか広場イベント活用 事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 47 中心市街地共通ポイント カード事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 48 中心市街地共通駐車サー ビス券事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 49 女性が輝くまちづくり推 進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
事業名 50 中心市街地活性化イベン ト開催事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

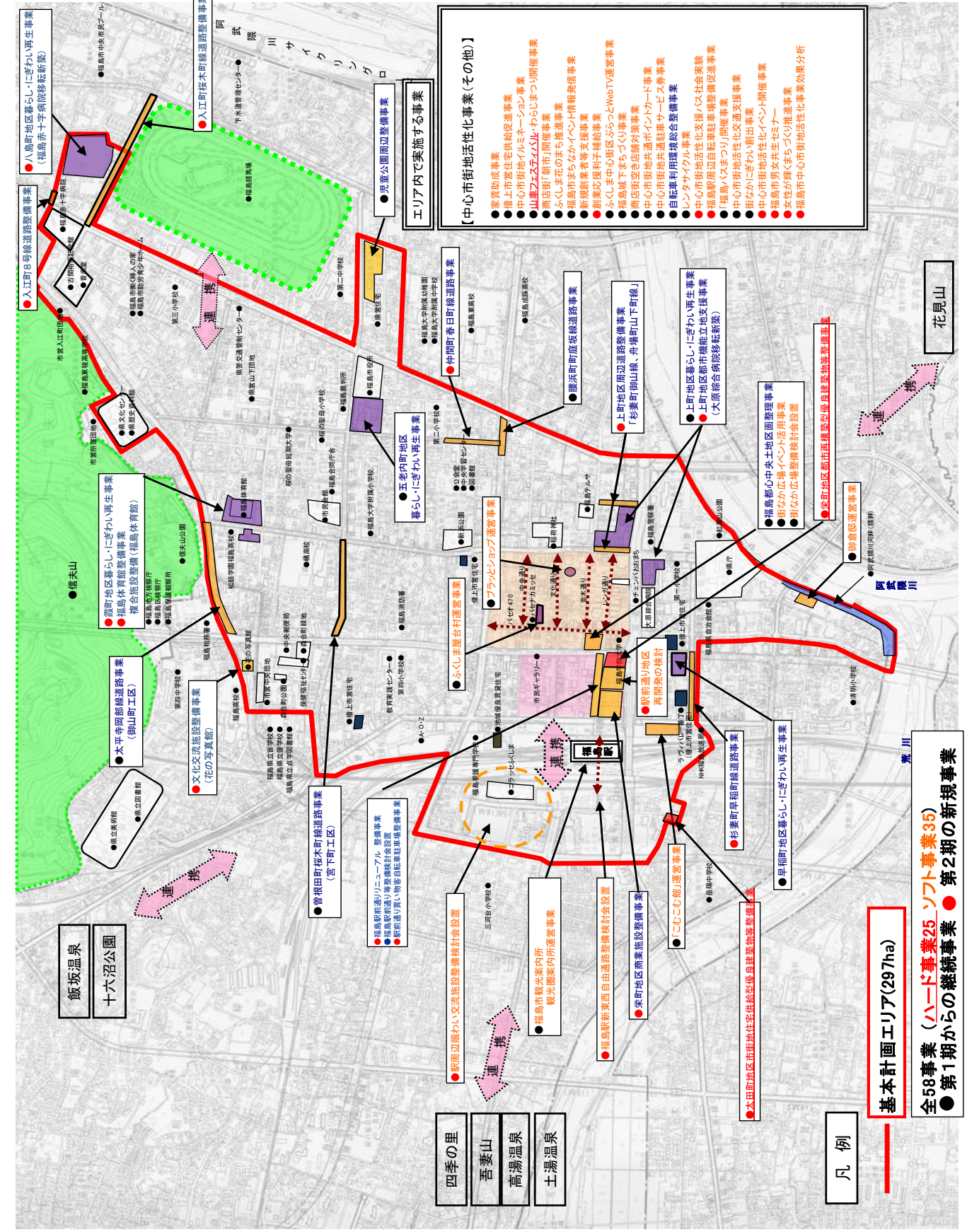
8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
 - (1) 略
 - (2) ① 略
 - (2) ② 略
 - (3) 略
 - (4) 略

◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所



◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所



9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[1] 市町村の推進体制の整備等

(1) 庁内における体制整備

本市では、まちづくり計画や中心市街地活性化協議会との調整等については、都市政策部都市計画課、再開発事業等については市街地整備課において、商業活性化事業等については商工観光部商業労政課において推進し、3課が連携を図り、中心市街地活性化基本計画の策定に関する業務に携わっている。

①中心市街地整備庁内推進会議の設置

中心市街地活性化を推進するため、全庁的な検討組織として、部長級以上の職員（9名）で構成する「福島市中心市街地整備庁内推進会議」を設置し、基本計画の策定に係る検討会議を随時開催している。

役職	備考
副市長	委員長
<u>政策統括監</u>	
<u>市長公室長</u>	
総務部長	
<u>こども未来部長</u>	
財務部長	
商工観光部長	
健康福祉部長	
建設部長	
都市政策部長	
教育部長	

○福島市中心市街地整備庁内推進会議開催経過

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

回数	開催日時	場所	内容
第5回 (略)	(略)	(略)	(略)
第6回 (略)	(略)	(略)	(略)
第7回 (略)	(略)	(略)	(略)
第8回 (略)	(略)	(略)	(略)
第9回 (略)	(略)	(略)	(略)

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[1] 市町村の推進体制の整備等

(1) 庁内における体制整備

本市では、まちづくり計画や中心市街地活性化協議会との調整等については、都市政策部都市計画課、再開発事業等については市街地整備課において、商業活性化事業等については商工観光部商業労政課において推進し、3課が連携を図り、中心市街地活性化基本計画の策定に関する業務に携わっている。

①中心市街地整備庁内推進会議の設置

中心市街地活性化を推進するため、全庁的な検討組織として、部長級以上の職員（9名）で構成する「福島市中心市街地整備庁内推進会議」を設置し、基本計画の策定に係る検討会議を随時開催している。

役職	備考
副市長	委員長
<u> </u>	
<u> </u>	
総務部長	
<u>政策推進部長</u>	
財務部長	
商工観光部長	
健康福祉部長	
建設部長	
都市政策部長	
教育部長	

○福島市中心市街地整備庁内推進会議開催経過

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

回数	開催日時	場所	内容
第5回 (略)	(略)	(略)	(略)
第6回 (略)	(略)	(略)	(略)
第7回 (略)	(略)	(略)	(略)
第8回 (略)	(略)	(略)	(略)
第9回 (略)	(略)	(略)	(略)

② 中心市街地整備庁内推進会議幹事会の設置

中心市街地整備庁内推進会議の下部組織として、中心市街地活性化に資する各種事業を所管する各部の次長及び課長級職員（18名）で構成する「福島市中心市街地整備庁内推進会議幹事会」を設置し、各事業の調整及び関係機関との連絡調整に関すること等について検討会議を随時開催している。

所属	職名	備考
総務部	行政経営課長 、男女共同参画センター所長	
政策推進部	企画経営課長	
財務部	管理課長 、 管財課長 、財政課長	
商工観光部	商業労政課長、 観光課長 、 観光コンベンション推進室次長	
健康福祉部	児童福祉課長 、 健康推進課長	
こども未来部	こども政策課長	
建設部	道路管理課長 、 路政課長 、建築住宅課長	
都市政策部	次長	
	都市計画課長、交通政策課長、公園緑地課長 開発建築指導課長、市街地整備課長	
教育委員会事務局	生涯学習課長 、文化課長、保健体育課長	

○福島市中心市街地整備庁内推進会議幹事会開催経過

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

回数	開催日時	場所	内容
第7回 (略)	(略)	(略)	(略)
第8回 (略)	(略)	(略)	(略)
第9回 (略)	(略)	(略)	(略)
第10回 (略)	(略)	(略)	(略)
第11回 (略)	(略)	(略)	(略)
第12回 (略)	(略)	(略)	(略)
第13回	平成29年6月20日	本庁5階 501会議室	<u>[報告]</u> 第2期中心市街地活性化基本計画の重要な変更について 中間年におけるフォローアップ報告について <u>[議題]</u> 今後の中活事業の見通しについて

②中心市街地整備庁内推進会議幹事会の設置

中心市街地整備庁内推進会議の下部組織として、中心市街地活性化に資する各種事業を所管する各部の次長及び課長級職員（18名）で構成する「福島市中心市街地整備庁内推進会議幹事会」を設置し、各事業の調整及び関係機関との連絡調整に関すること等について検討会議を随時開催している。

所属	職名	備考
総務部	_____ 男女共同参画センター所長	
政策推進部	企画経営課長	
財務部	管理課長 、 _____ 財政課長	
商工観光部	商業労政課長、 観光課長 、 _____	
健康福祉部	児童福祉課長 、 _____	
_____	_____	
建設部	道路管理課長 、 _____ 建築住宅課長	
都市政策部	次長	
	都市計画課長、交通政策課長、公園緑地課長 開発建築指導課長、市街地整備課長	
教育委員会事務局	生涯学習課長 、文化課長、保健体育課長	

○福島市中心市街地整備庁内推進会議幹事会開催経過

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

回数	開催日時	場所	内容
第7回 (略)	(略)	(略)	(略)
第8回 (略)	(略)	(略)	(略)
第9回 (略)	(略)	(略)	(略)
第10回 (略)	(略)	(略)	(略)
第11回 (略)	(略)	(略)	(略)
第12回 (略)	(略)	(略)	(略)
(追加)			

[2] 中心市街地活性化協議会に関する事項

(1) 福島市中心市街地活性化協議会

平成19年10月19日に福島市中心市街地活性化協議会が設立され、以後定期的に運営委員会や全体会を開催し前計画の推進に取り組むとともに、新計画の策定に向けて議論を重ねてきた。

福島市中心市街地活性化協議会構成団体・委員（平成29年度現在）

団体等名	委員		摘要 (構成根拠)
	職	氏名	
福島商工会議所	会頭	渡邊 博美	会長
福島商工会議所	副会頭	後藤 忠久	
(株)福島まちづくりセンター	代表取締役社長	小林 勇一	副会長
福島商工会議所	専務理事	石井 浩	
(株)福島まちづくりセンター	総務部長	大槻 和正	
福島市	商工観光部長	若月 勉	
福島市	都市政策部長	鈴木 和栄	
福島市商店街連合会	会長	小河 日出男	監事
福島駅前通り商店街振興組合	理事長	芦田 一	
パセオ協同組合	理事長	小関 庄兵	
(株)中合	代表取締役社長	黒崎 浩一	
仙台ターミナルビル(株)エスパル福島店	店長	森 明彦	
東日本旅客鉄道(株)福島駅	福島駅長	佐藤 豪一	
福島交通(株)	執行役員福島支社長	茅原 稔	
阿武隈急行(株)	代表取締役専務	安海 好昭	
福島地区ハイヤータクシー協同組合	理事長	西條 勝敏	
(一財)大原記念財団	常務理事	高荒 俊勝	
(株)東邦銀行	取締役頭取	北村 清士	
(株)福島銀行	取締役社長	森川 英治	
福島信用金庫	理事長	樋口 郁雄	
ふくしま未来農業協同組合	福島地区担当常務理事	永澤 信弘	
福島商工会議所 <u>まちなかにぎわい委員会</u>	委員長	小河 日出男	
〃	副委員長	黒崎 浩一	
〃	副委員長	草野 健	
福島商工会議所青年部	会長	明石 英樹	
福島商工会議所女性会	会長	斎藤 可子	
福島市商店街連合会青年部	会長	草野 勇	
(公社)福島青年会議所	理事長	高橋 剛	
ふくしま市女性団体連絡協議会	会長	小野 美佐子	
(学)福島学院	理事長	石田 みゆき	
ふくしまNPOネットワークセンター	常務理事	菅野 真	監事
中央東地区自治振興協議会	会長	小野 國武	
中央西地区自治振興協議会	会長	清水 徹	
福島市老人クラブ連合会	会長	本田 忠吉	
(福)福島市社会福祉協議会	常務理事	斎藤 昌明	

[2] 中心市街地活性化協議会に関する事項

(1) 福島市中心市街地活性化協議会

平成19年10月19日に福島市中心市街地活性化協議会が設立され、以後定期的に運営委員会や全体会を開催し前計画の推進に取り組むとともに、新計画の策定に向けて議論を重ねてきた。

福島市中心市街地活性化協議会構成団体・委員（平成28年度現在）

団体等名	委員		摘要 (構成根拠)
	職	氏名	
福島商工会議所	会頭	渡邊 博美	会長
福島商工会議所	副会頭	後藤 忠久	
(株)福島まちづくりセンター	代表取締役社長	小林 勇一	副会長
福島商工会議所	専務理事	石井 浩	
(株)福島まちづくりセンター	総務部長	大槻 和正	
福島市	商工観光部長	若月 勉	
福島市	都市政策部長	橋本 隆	
福島市商店街連合会	会長	小河 日出男	監事
福島駅前通り商店街振興組合	理事長	芦田 一	
パセオ協同組合	理事長	小関 庄兵	
(株)中合	代表取締役社長	黒崎 浩一	
仙台ターミナルビル(株)エスパル福島店	店長	森 明彦	
東日本旅客鉄道(株)福島駅	福島駅長	佐藤 豪一	
福島交通(株)	執行役員福島支社長	茅原 稔	
阿武隈急行(株)	代表取締役専務	安海 好昭	
福島地区ハイヤータクシー協同組合	理事長	西條 勝敏	
(一財)大原記念財団	常務理事	高荒 俊勝	
(株)東邦銀行	取締役頭取	北村 清士	
(株)福島銀行	取締役社長	森川 英治	
福島信用金庫	理事長	樋口 郁雄	
ふくしま未来農業協同組合	福島地区担当常務理事	永澤 信弘	
福島商工会議所 <u>にぎわい・まちづくり委員会</u>	委員長	小河 日出男	
〃	副委員長	大沼 健次	
〃	副委員長	黒崎 浩一	
福島商工会議所青年部	会長	加藤 貴之	
福島商工会議所女性会	会長	斎藤 可子	
福島市商店街連合会青年部	会長	椎根 克典	
(公社)福島青年会議所	理事長	高橋 美博	
ふくしま市女性団体連絡協議会	会長	小野 美佐子	
(学)福島学院	理事長	石田 みゆき	
ふくしまNPOネットワークセンター	常務理事	菅野 真	監事
中央東地区自治振興協議会	会長	小野 國武	
中央西地区自治振興協議会	会長	斎藤 美雄	
福島市老人クラブ連合会	会長	本田 忠吉	
(福)福島市社会福祉協議会	常務理事	斎藤 昌明	

〔2〕協議会開催状況

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

<福島市中心市街地活性化協議会>

回数	開催日時	場所	内容
第8回 (略)	(略)	(略)	(略)
第9回 (略)	(略)	(略)	(略)
第10回 (略)	(略)	(略)	(略)
第11回 (略)	(略)	(略)	(略)
第12回 (略)	(略)	(略)	(略)
第13回 (略)	(略)	(略)	(略)
第14回 (略)	(略)	(略)	(略)
第15回 (略)	(略)	(略)	(略)
第16回 (略)	(略)	(略)	(略)
第17回 (略)	(略)	(略)	(略)
第18回 (略)	(略)	(略)	(略)
第19回	平成29年6月26日	福島商工会議所 会議室	<u>〔報告〕</u> <u>第2期福島市中心市街地活性化基本計画の変更認定について</u> <u>第2期福島市中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップについて</u> <u>〔議題〕</u> <u>平成28年度事業報告について</u> <u>平成29年度事業計画（案）について</u> <u>役員の選任について</u> <u>〔説明〕</u> <u>第2期福島市中心市街地活性化基本計画における各種事業の状況について</u>

<福島市中心市街地活性化協議会 運営会議>

回数	開催日時	場所	内容
第14回 (略)	(略)	(略)	(略)
第15回 (略)	(略)	(略)	(略)
第16回 (略)	(略)	(略)	(略)
第17回 (略)	(略)	(略)	(略)
第18回 (略)	(略)	(略)	(略)
第19回 (略)	(略)	(略)	(略)

(2) 協議会開催状況

前計画認定以降、これまでの開催状況は以下のとおり。

<福島市中心市街地活性化協議会>

回数	開催日時	場所	内容
第8回 (略)	(略)	(略)	(略)
第9回 (略)	(略)	(略)	(略)
第10回 (略)	(略)	(略)	(略)
第11回 (略)	(略)	(略)	(略)
第12回 (略)	(略)	(略)	(略)
第13回 (略)	(略)	(略)	(略)
第14回 (略)	(略)	(略)	(略)
第15回 (略)	(略)	(略)	(略)
第16回 (略)	(略)	(略)	(略)
第17回 (略)	(略)	(略)	(略)
第18回 (略)	(略)	(略)	(略)
(追加)			

<福島市中心市街地活性化協議会 運営会議>

回数	開催日時	場所	内容
第14回 (略)	(略)	(略)	(略)
第15回 (略)	(略)	(略)	(略)
第16回 (略)	(略)	(略)	(略)
第17回 (略)	(略)	(略)	(略)
第18回 (略)	(略)	(略)	(略)
第19回 (略)	(略)	(略)	(略)

第20回 (略)	(略)	(略)	(略)
第21回 (略)	(略)	(略)	(略)
第22回 (略)	(略)	(略)	(略)
第23回	<u>平成28年4月27日</u>	<u>福島商工会議所 会議室</u>	<u>〔議題〕</u> <u>平成27年度事業報告及び収支決算について</u> <u>平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</u> <u>第2期基本計画の定期フォローアップ報告について</u> <u>平成28年度福島市中心市街地活性化協議会の開催について</u>
<u>第24回</u>	平成28年11月30日	コラッセふくしま 8階会議室	<u>〔議題〕</u> 中心市街地活性化基本計画の変更について 変更に伴うスケジュール及び協議会の開催について 協議会での話題紹介について
<u>第25回</u>	<u>平成29年4月28日</u>	<u>福島商工会議所 会議室</u>	<u>〔議題〕</u> <u>平成28年度事業報告及び収支決算について</u> <u>平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</u> <u>第2期基本計画の変更認定について</u> <u>第2期基本計画の定期フォローアップ報告について</u> <u>平成29年度福島市中心市街地活性化協議会の開催について</u>

[3] 略

第20回 (略)	(略)	(略)	(略)
第21回 (略)	(略)	(略)	(略)
第22回 (略)	(略)	(略)	(略)
<u>(追加)</u>			
<u>第23回</u>	平成28年11月30日	コラッセふくしま 8階会議室	<u>〔議題〕</u> 中心市街地活性化基本計画の変更について 変更に伴うスケジュール及び協議会の開催について 協議会での話題紹介について
<u>(追加)</u>			

[3] 略